

藤枝市庁舎機械設備改修工事

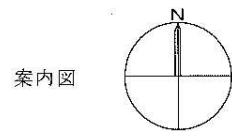
図 番	図 面 名	縮 尺	図 番	図 面 名	縮 尺
機械設備工事					
M-01	表紙・図面目録	N・S			
M-02	機械設備工事特記仕様書（R6.4）1/2	N・S			
M-03	機械設備工事特記仕様書（R6.4）2/2	N・S			
M-04	施工条件特記仕様書	N・S			
M-05	敷地案内図・配置図	1：500			
M-06	機器表（撤去・新設）	N・S			
M-07	機械設備 東館B1階ポンプ室平面図（撤去）	1：50			
M-08	機械設備 東館B1階ポンプ室平面図（改修）	1：50			
M-09	機械設備 西館1階受水槽・ポンプ室平面図（撤去）	1：100			
M-10	機械設備 西館1階受水槽・ポンプ室平面図（改修）	1：100			
M-11	仮設計画図（参考）	1：150			

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書			給湯設備	1 配 管 材 料	※ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管（硬質M） ・ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 保温付被覆鋼管（保温14mm以上） 屋内露出 ※ 合成樹脂製カバー 屋外露出 ・ 合成樹脂製カバー ※ ステンレス鋼板	そ の 他	1 ステンレス材を酸洗いした場合、その廃液は産業廃棄物として適切に処理を行なうこと。 2 舗装板切断時の濁水は産業廃棄物として適切に処理を行うこと。
	11 機 器 類 の 落 下 防 止 措 置	吊り機器類の振れ止めは、「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」による。 吊りボルトの規定長さが0.4m未満の場合は、設置状況に応じ適切な振れ止めを行うこと。	消火設備	① 配 管 材 料	屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370 白管 sch40） ・ 原則としてハウジング形継手は使用しない。 地中埋設 ※ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（VS） ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG370VS 白管 sch40） ・ 2 屋 内 消 火 栓 箱 ※ 製造者標準仕様 ・ 標準図（P - ）による。		
	12 パネル落下防止措置	天井カセット型空調屋内機にはパネル落下防止措置を行う。 「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」による パネル落下防止措置を行う。					
	13 既存ダクトの再利用	改修標準仕様書第3編 2. 2. 7「既設ダクトの再利用」による。 ダクト内清掃 ※ 行わない ・ 行う					
	14 ダクト保温の範囲	外気取入ダクト（OA）：保温する 外気ダクト（EA）：外壁から1m保温する 給気ダクト（SA）：保温する 還気ダクト（RA）：保温しない 排煙ダクト（SM）：保温しない					
排煙設備	1 ダ ク ト	※ 亜鉛鉄板 ・ 普通鋼板（板厚 ※ 1.6 mm ・ mm）	ガス設備	1 ガ ス の 種 類	・ 都市ガス Kcal/nm3 ・ 液化石油ガス 24,000Kcal/nm3		
	2 排 煙 口 の 形 式	・ 天井取付 （ ・ スリット形 ・ パネル形 ） ・ 壁取付 （ ・ スリット形 ・ ）					
	3 排 煙 口 開 放 装 置	・ 電気式（遠隔復帰 ・ 要 ・ 不要） ・ ワイヤー式					
	4 排 煙 風 量 測 定	建築設備定期検査業務基準書2016年版（（一財）日本建築設備 ・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。					
衛生器具設備	1 掃 除 流 し	排水口形式 ※ 目皿 ・ 鎖付き共栓	浄化槽設備	1 処 理 方 式	合併処理 ・ 建築基準法施行令第35条の認定品による ・ 建設省告示第1292号による。第（ ）（ ）方式）		
	2 洗 浄 水 量	改修工事における大便器の洗浄水量の調整 調整を（※行う ・ 行わない） 大便器の洗浄水量の調整は次のとおりとする。 新設の場合：6.5リットル、既存利用の場合：便器の仕様に合わせる					
屋内給水設備	① 配 管 材 料	屋内一般 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PB） 地中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD） ・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PD）	さく井設備	1 種 別	・ 浅井戸 ・ 深井戸 ・ ロータリー式 ・ パーカッション式 ・ ダウンザホールハンマ式 ※ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ・ 4 ス ト レ ー ナ ー ※ ステンレス製巻線型 ・ 5 電 気 検 層 ※ 連続測定 ・ スポット測定 6 水 質 検 査 ※ 行う（原水全項目） ・ 行わない		
	② 配 管 接 合	ね じ 接 合 ※ 100A 以下 ・ A 以下 フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上 （FVB、FVDとする）					
屋外給水設備	1 上 水 道 加 入 金 器	※ 不要 ・ 要（※ 別途 ・ 本工事）	撤去工事	1 冷 媒（フロン系）の 回 収	※ 無 ・ 有 （1）冷媒の回収にあたっては、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」に従って行うこと。 また、法に規定するものの他、次の書類を監督職員に提出すること。 （ア）第一種フロン類充填回収業者登録通知書の写し （イ）フロン類の処理に関する証明書（充填証明書、引取証明書等） （2）行程管理票の様式は、監督職員の指示による。		
	2 量 水 器 樹	※ 貸与品 ・ 本工事（水道事業者の認定品） ※ 水道事業者の規格 ・ 標準図 形					
	3 量 水 器 樹	※ 水道事業者の規格 ・ 標準図 形					
	4 配 管 材 料	地中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD）（40A 以下） ・ 水道用ポリエチレン二層管（40A 以下） ※ 水道配水用ポリエチレン管（50A 以上） 架 空 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・					
	5 配 管 接 合	ね じ 接 合 ※ 100A 以下 ・ A 以下 フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上 （FVB、FVDとする） 水道配水用ポリエチレン管は電気融着接合とする					
	6 緊急遮断弁装置	駆 動 方 式 ※ 電気式 ・ 機械式					
	7 水 圧 試 験	水道配水用ポリエチレン管は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会が推奨する試験方法による。					
屋内排水設備	1 配 管 材 料	雑 排 水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 排水・通気用耐火二層管 汚 水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 排水・通気用耐火二層管 通 気 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 排水・通気用耐火二層管	4 石 綿 含 有 建 材 の 除 去 工 事	事前調査 ※ 行う ・ 行わない 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している建築材料等の使用の有無について調査する。 分析による石綿含有建材の調査 ※ 行わない ・ 行う（箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿粉じん濃度測定 ※ 行わない ・ 行う（箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿作業主任者 石綿作業主任者技能講習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質作業主任者の有資格者の内から選任し、法令に基づき、作業の方法、労働者の指導等必要な措置を行うこと。 石綿含有品 ・ フランジ用ガスケット（ ・ 配管 ・ ダクト） ・ 配管用成形保温材 ・ 天井材 ・ 外壁（ ・ 塗材 ・ スレート ・ ） 撤去部にアスベストを含む材料が使用されている場合は、適切に処理を行い、必要に応じて官公庁等への届出を行うこと。 石綿含有塗材の塗布された外壁及び石綿含有スレート波板等の外壁面に対して、足場及び配管等の支持のため、アンカーを打設する際にも、石綿作業主任者を配置し、外壁面に対して湿潤状態とし、集塵機能付き電動工具を使用する等、飛散防止措置を講ずること。			
	2 配 管 施 工	(1)排水機主管に設ける90°曲管は原則として大曲管とする。 (2)排水縦管の下部曲がり管及び排水横枝管の水平曲がり管は大曲管とする。					
	3 試 験	満水試験 ・ 行わない ※ 行う 煙 試 験 ※ 行わない ・ 行う 排水の通水試験は、樹への放流を確認し、報告書を作成すること。 （空調ドレン排水を含む）					
	4 そ の 他	流しの床上部分の配管を硬質塩化ビニル管（VP）とする場合は監督職員と協議する。（フレキシブルジョイントによる接続は不可） 耐火二層管は国土交通大臣認定及び（一財）日本消防設備安全センター性能評定に基づき、伸縮継手を設置すること。					
屋外排水設備	1 放 流 納 付 金	※ 不要 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事）					
	2 配 管 材 料	※ 硬質塩化ビニル管（VU） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU）					
	3 樹 類	マンホールは組立式とする。蓋には汚水、雨水等の文字を入れる。 蓋の鎖 鉄製蓋 ※ 要 ・ 不要 塩化ビニル製蓋 ・ 要 ※ 不要					
	4 樹 の 深 さ	※ 排水を接続する市町の指針、基準等の規定による。 ・ 以下による。（排水を接続する市町の指針、基準等がない場合） 汚水樹 小口径樹（150mm（流入口径75mm以下に限る））：深さ1,000mm以下 小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下 小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下 雨水樹（ハット付） 小口径樹（150mm）：深さ1,200mm以下 小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下 小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下					
			別表 1 名 称 配管類 ○給水管 ・ 排水管 ・ 冷温水管 ・ 冷媒管 ・ 弁類 ・ 仕切弁 ・ バタフライ弁 ・ 逆止弁 ・ 緊急遮断弁 ・ ポンプ類 ○給水用ポンプ ・ 空調用ポンプ ○消火ポンプ ・ ・ タンク類 ・ 受水槽 ・ 高架水槽 ・ 貯湯槽 ・ 膨張水槽 ・ 空調設備工事用機材 ・ パッケージエアコン ・ 空調機和機（AHU） ・ 冷却塔 ・ ヘッダー ・ 自動制御機器類 ・ 中央監視盤 ・ リモート盤 ・ ・ 給排水衛生設備工事用機材 ・ 衛生器具 ・ 水栓 ・ 組立てマンホール ・ ・ 浄化槽 ・ F R P 浄化槽 ・ 動力盤、制御盤 ・ プロワー ・ ・ さく井 ・ スクリーン ・ ・ ・ ・ その他 ・ スリーブ（つば付鋼管） ・ ・ ・ ○ 印の付いたものを適用する。				
			別表 2 設備機器・配管の支持、固定は、以下の図書を適用する。 ガイドライン：静岡県防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（平成25年度） センター指針：建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）				
			* ガイドラインに記載のない内容は、センター指針を適用する。				
			施設分類				
			設備機器・配管等の支持、固定				
			左記のうち、横引き配管などの支持				
			防災上重要な機能を必要とする防災拠点等				
			ガイドライン*				
			ガイドライン*				
			標準仕様書				
			標準仕様書				
			標準仕様書				
			一般の施設				
			標準仕様書				
			標準仕様書				
			一級建築士事務所 エス ティー ビー				
			藤枝市役所財政経営部資産管理課				
			藤枝市庁舎機械設備改修工事				
			図番				
			M-03				
			日付				
			2024. 12				
			縮尺				
			N-S				
			図名				
			機械設備工事特記仕様書（R6. 4） 2/2				

施 工 条 件 特 記 仕 様 書										道路関係	明示項目	適用項目	明示が必要な場合	明示事項	内容																																																																																																								
下記項目のうち適用項目○印該当欄は、当該工事に関する施工条件として明示するものである。 なお、明示事項に変更が生じた場合は、監督職員に報告し、協議するものとする。																																																																																																																							
1 工程関係	1	関連工事との調整		他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合	影響を受ける部分		材料の搬入は、市役所職員及び市民会館に影響の少ない日程で行うこと。 施設断水が発生する為、工事時期については監督職員と協議の上作業を行う			1	仮設備 （仮土留、仮橋、足場等）		仮設物を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合	仮設備の内容		工事特記仕様書、図示による。 図示による。 図示による。																																																																																																							
					影響を受ける工事内容																																																																																																																		
					関連する工事内容																																																																																																																		
					関連する工事の開始又は完了の時期																																																																																																																		
	2	施工時期、時間の制限	○	施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合	制限される施工内容		制限される施工時期・施工時間		制限される施工方法				仮設備の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合	仮設備の種類		仮設備の構造、施工方法、施工範囲																																																																																																							
					制限される施工時期・施工時間		施設断水が発生する為、工事時期については監督職員と協議の上作業を行う		仮設備の設計条件を指定する場合					設計条件の内容		図示による。																																																																																																							
					制限される施工方法									設計条件の内容		図示による。																																																																																																							
	3	関係機関等との協議		当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合	制約を受ける内容		協議内容		協議成立見込時期				建設発生土の搬出	建設発生土が発生する場合		受入場所及び仮置き場所までの距離		工事特記仕様書による。																																																																																																					
					協議内容									処分又は保管条件		工事特記仕様書による。																																																																																																							
					協議成立見込時期																																																																																																																		
	4	地下埋設物及び埋蔵文化財の事前調査		当該工事の関係機関、自治体等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合	影響を受ける部分		影響を受ける内容				建設副産物の利用		建設副産物及び建設廃棄物の処理	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合		処理方法、処理場所等の処理条件		建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。																																																																																																					
					調査項目		調査期間							再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合		受入場所、距離等の処理条件		建設廃棄物の種類		数量	処理等施設の名称	片道運搬距離	受入条件等																																																																																																
					移設期間																																																																																																																		
	5	作業不能日数			休日日数以外の作業不能日数				8 工事支障物件等	1	工事支障物件協議		地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合	支障物件名、管理者名等		支障物件名		管理者名		支障物件の位置																																																																																																			
	6	指定部分		工事の規模（範囲）及び工期について指定した部分がある場合	当該工事の規模（範囲）		当該工事の工期									現場説明書による。		工事内容																																																																																																					
					当該工事の工期		現場説明書による。									工事期間																																																																																																							
7	設備工事との調整	○	完成時の各種検査までに、別途設備工事の試運転調整等を完了しなければならない場合	試運転調整等の適正期間の確保		設備の試運転調整等を行ううえで、支障のない状態まで完了していること		9 排水関係	1	排水処理		排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	排水工法、排水処理の方法等		排水工法		排水処理の方法		放流先																																																																																																				
2 用地関係	1	仮用地等として官有地の提供		施工のための仮用地等として施工者に、官有地等を使用させる場合	場所・範囲				10 薬液注入関係	1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		設計条件		施工工法		材料種類																																																																																																			
					時間・時期																																																																																																																		
					使用条件																																																																																																																		
					復旧方法																																																																																																																		
	1	公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）	○	工事に伴う公害防止のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、建設機械・設備、作業時間		※使用すべき建設機械の適用については工事特記仕様書による。		11 その他	2	水替・流入防止施設		水替・流入防止施設が必要な場合	施設の内容		排水工法		排水の水質基準		放流費用																																																																																																			
	2	騒音、振動、地盤沈下、地下水枯渇等の防止調査		工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合	事前・事後調査の区分				1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		予定される排水量		排水の水質基準		放流費用																																																																																																				
					調査時期																																																																																																																		
					未然に防止するための必要な調査方法																																																																																																																		
3	電波障害等に起因する事業損失防止調査		電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	事前・事後調査の区分				1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		予定される排水量		排水の水質基準		放流費用																																																																																																					
				調査時期																																																																																																																			
				未然に防止するための必要な調査方法																																																																																																																			
3 公害関係	1	公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）	○	工事に伴う公害防止のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、建設機械・設備、作業時間		※使用すべき建設機械の適用については工事特記仕様書による。		10 薬液注入関係	1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		排水工法		排水処理の方法		放流先																																																																																																			
	2	騒音、振動、地盤沈下、地下水枯渇等の防止調査		工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合	事前・事後調査の区分				1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		予定される排水量		排水の水質基準		放流費用																																																																																																				
					調査時期																																																																																																																		
					未然に防止するための必要な調査方法																																																																																																																		
	3	電波障害等に起因する事業損失防止調査		電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	事前・事後調査の区分				1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		予定される排水量		排水の水質基準		放流費用																																																																																																				
					調査時期																																																																																																																		
					未然に防止するための必要な調査方法																																																																																																																		
4 安全対策関係	1	交通安全施設		交通安全施設等を指定する場合	指定の内容				11 その他	2	支給品及び貸与品		支給材料及び貸与品がある場合	品名・数量・品質		排水工法		排水処理の方法		放流先																																																																																																			
					指定の期間																																																																																																																		
	2	近接施工		鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事において施工方法等に制限がある場合	制限される施工方法				1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		予定される排水量		排水の水質基準		放流費用																																																																																																				
					制限される作業時間帯																																																																																																																		
	3	落石、雪崩、土砂崩落の防護施設		落石、雪崩、土砂崩落に対する防護施設が必要な場合	防護施設の内容				1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		予定される排水量		排水の水質基準		放流費用																																																																																																				
	4	交通誘導員の配置	○	交通誘導員の配置を指定する場合	延べ人数		交通誘導警備員A								交通誘導警備員B	2	1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		予定される排水量		排水の水質基準		放流費用																																																																																												
					配置時間		交通誘導警備員A	8時～17時まで（8時間）	交通誘導警備員B	8時～17時まで（8時間）																																																																																																													
	5	有毒ガス及び酸素欠乏等の対策		有毒ガス及び酸素欠乏対策として、換気設備が必要な場合	換気設備等の内容				1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		予定される排水量		排水の水質基準		放流費用																																																																																																				
	5 工事用	1	一般道の使用		搬入経路、使用時間、使用時間帯等に制限がある場合	制限される工事用資機材の搬入経路				11 その他	2	支給品及び貸与品		支給材料及び貸与品がある場合	品名・数量・品質		排水工法		排水処理の方法		放流先																																																																																																		
制限される使用期間																																																																																																																							
制限される使用時間帯																																																																																																																							
搬入、搬出路の使用内容及び使用後の処置が必要である場合						使用中・使用後の処置内容																																																																																																																	
藤枝市役所財政経営部資産管理課										一級建築士事務所エスピーー										管理建築士 酒井 勝 一級建築士登録 第156057号										検図										作図										日付										2024. 12										工事名										藤枝市庁舎機械設備改修工事										施工条件特記仕様書										図番										M-04									

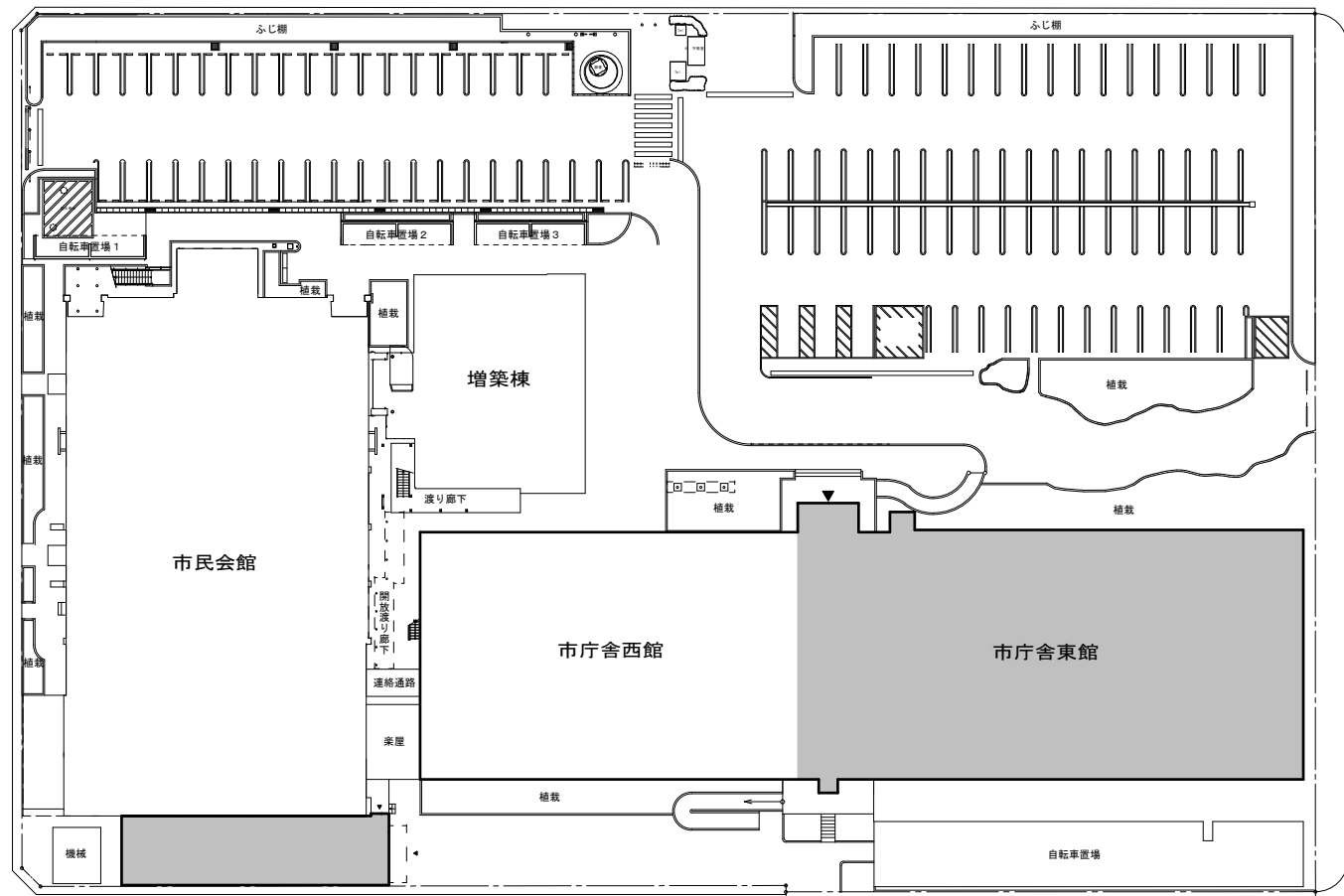


建設工事名：藤枝市 岡出山一丁目 地内



工事概要

- ・庁舎東館B 1 階ポンプ室 消火ポンプの更新
- ・庁舎西館 1 階受水槽・ポンプ室 消火ポンプの更新
- ・庁舎西館 1 階受水槽・ポンプ室 揚水ポンプの更新



配置図 S=1/500

 : 改修工事範囲建物を示す

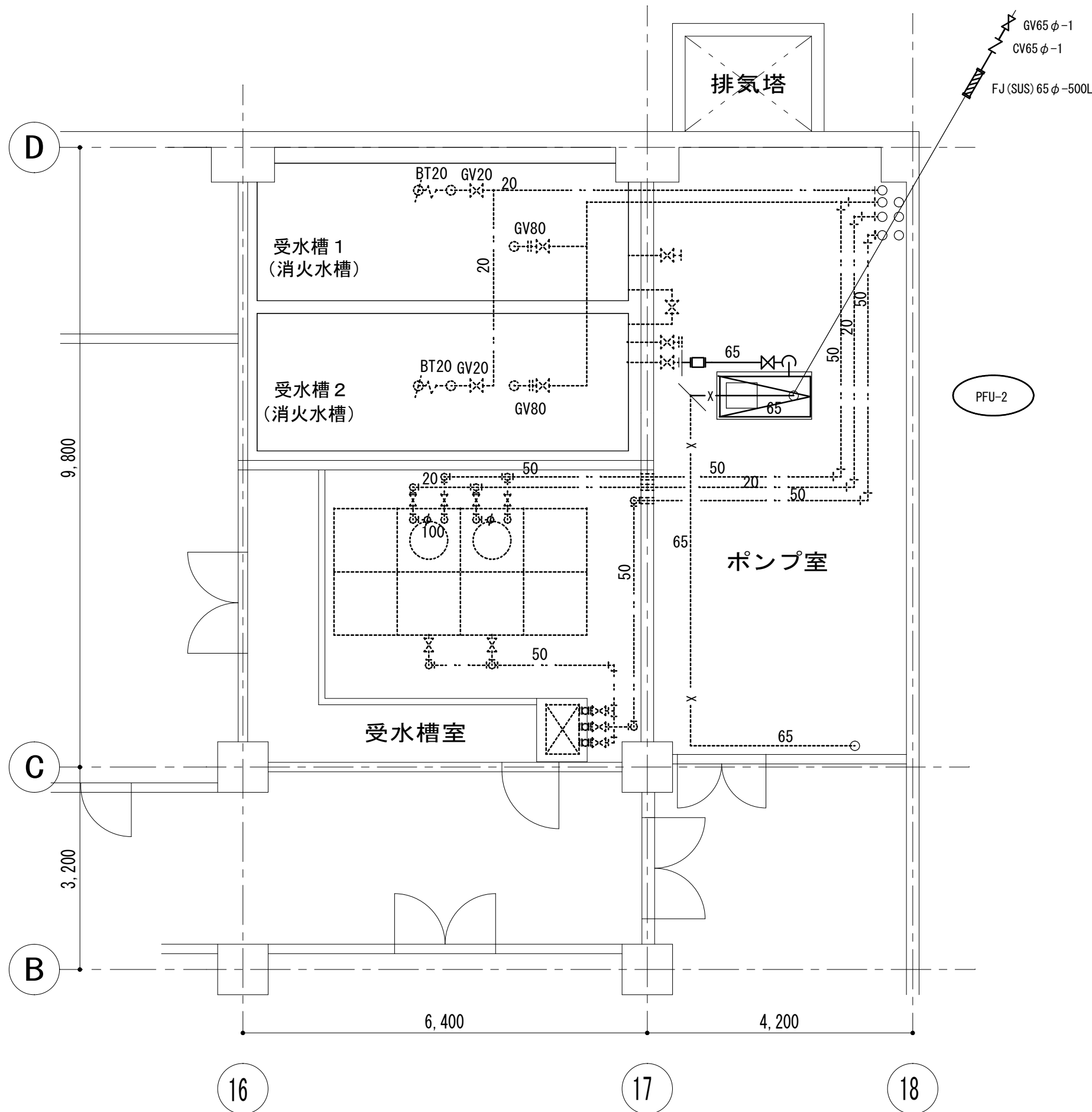
機器表

記 号	名 称	仕 様	台数	備 考
(撤 去)				
P W - 1	揚 水 ポ ン プ	片吸込渦巻ポンプ 自動交互運転	2	基礎再使用の為養生
	(西館1階受水槽・ポンプ室)	ポンプ仕様：65φ×50φ×350L×30m		電源一時取外し養生
		電 源：3φ×200V 5.5KW		
		防振架台付 市水道局申請等打ち合わせの事		
P F U - 1	屋 内 消 火 栓 ポ ン プ	屋内消火栓ポンプユニット 消防認定品	1	基礎再使用の為養生
	(西館1階受水槽・ポンプ室)	ポンプ仕様：65φ×50φ×300L×50m		電源一時取外し養生
		電 源：3φ×200V 7.5KW		
		呼水槽・制御盤付 消防署申請等打ち合わせの事		
P F U - 2	屋 内 消 火 栓 ポ ン プ	屋内消火栓ポンプユニット 消防認定品	1	基礎再使用の為養生
	(東館B1階ポンプ室)	ポンプ仕様：65φ×50φ×300L×55m		電源一時取外し養生
		電 源：3φ×200V 7.5KW		
		呼水槽・制御盤付 消防署申請等打ち合わせの事		
(新 設)				
P W - 1	揚 水 ポ ン プ	片吸込渦巻ポンプ 自動交互運転	2	基礎再使用（モルタル補修共）
	(西館1階受水槽・ポンプ室)	ポンプ仕様：65φ×50φ×350L×30m		既設電源再取付
		電 源：3φ×200V 5.5KW		
		防振架台付 市水道局申請等打ち合わせの事		
P F U - 1	屋 内 消 火 栓 ポ ン プ	屋内消火栓ポンプユニット 消防認定品	1	基礎再使用（モルタル補修共）
	(西館1階受水槽・ポンプ室)	ポンプ仕様：65φ×50φ×300L×50m		既設電源再取付
		電 源：3φ×200V 7.5KW		
		圧力計・連成計・呼水槽・制御盤付 消防署申請等打ち合わせの事		
P F U - 2	屋 内 消 火 栓 ポ ン プ	屋内消火栓ポンプユニット 消防認定品	1	基礎再使用（モルタル補修共）
	(東館B1階ポンプ室)	ポンプ仕様：65φ×50φ×300L×55m		既設電源再取付
		電 源：3φ×200V 7.5KW		
		圧力計・連成計・呼水槽・制御盤付 消防署申請等打ち合わせの事		

■ 工事内容

1. 消火ポンプPFU-2 X 1台の撤去・処分
2. 消火ポンプ廻り実線部分配管・バルブの撤去・処分
3. 消火ポンプ電源の取外・養生

— 撤去配管
- - - 既設配管



TITLE
藤枝市庁舎機械設備改修工事

DRAWING TITLE
機械設備 東館B1階ポンプ室平面図 (撤去)

SCALE
A2:S=1/50
A3:S=1/70

DATE
2024.12

CHECK

DRAW



一級建築士事務所 〒427-0045 島田市向島町2924-1
TEL 0547-36-6147
FAX 0547-37-8150

一級建築士事務所登録 第4179号
一級建築士登録 第156057号
酒井 勝

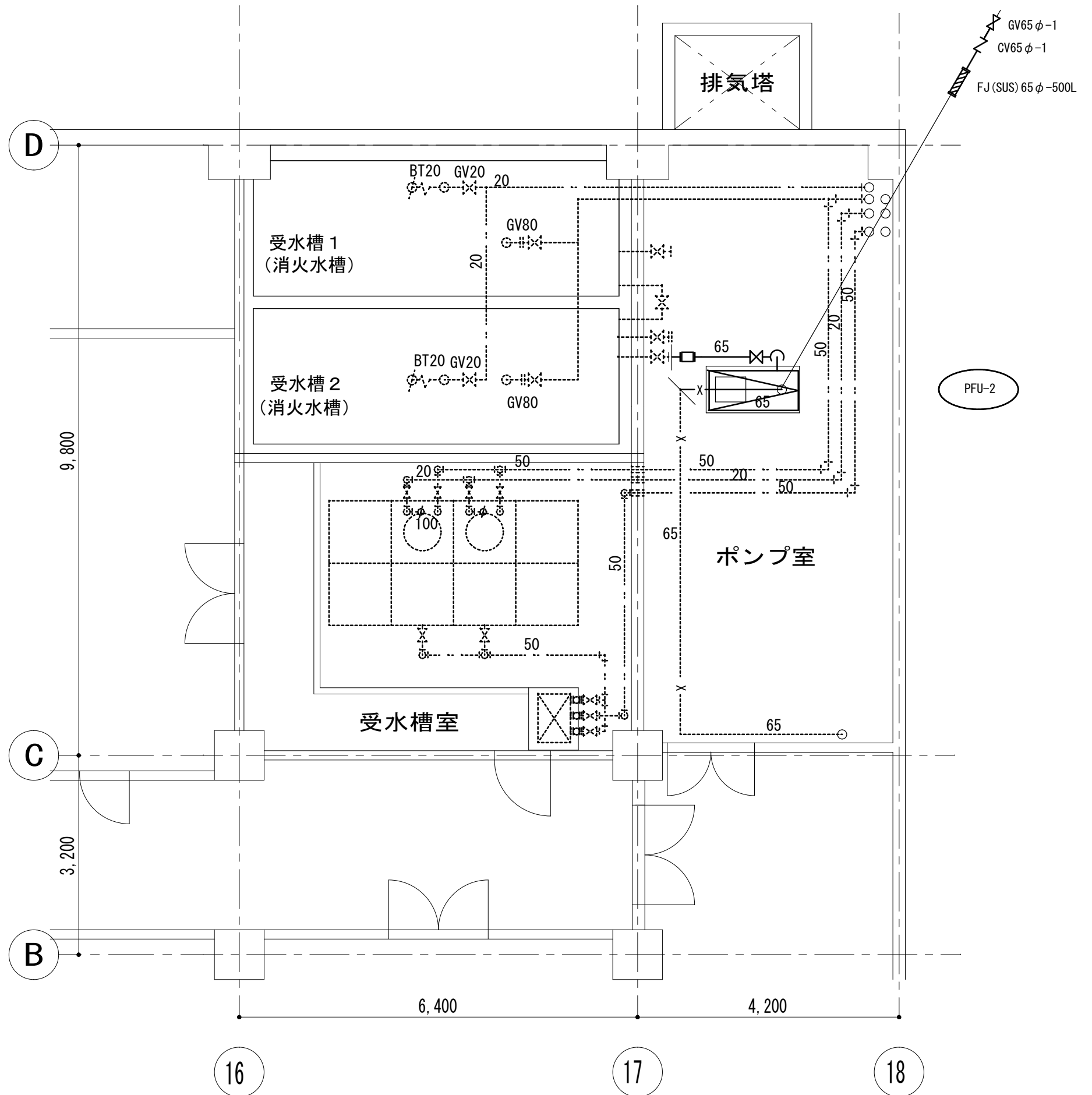
NO

M-07

■ 工事内容

- 消火ポンプPFU-2 X 1台の新設
- 消火ポンプ廻り実線部分配管・バルブの新設
- 消火ポンプ電源の取付（再使用の為）調整等

— 新設配管
- - - 既設配管



TITLE
藤枝市庁舎機械設備改修工事

DRAWING TITLE
機械設備 東館B1階ポンプ室平面図（改修）

SCALE
A2:S=1/50
A3:S=1/70

DATE
2024.12

CHECK

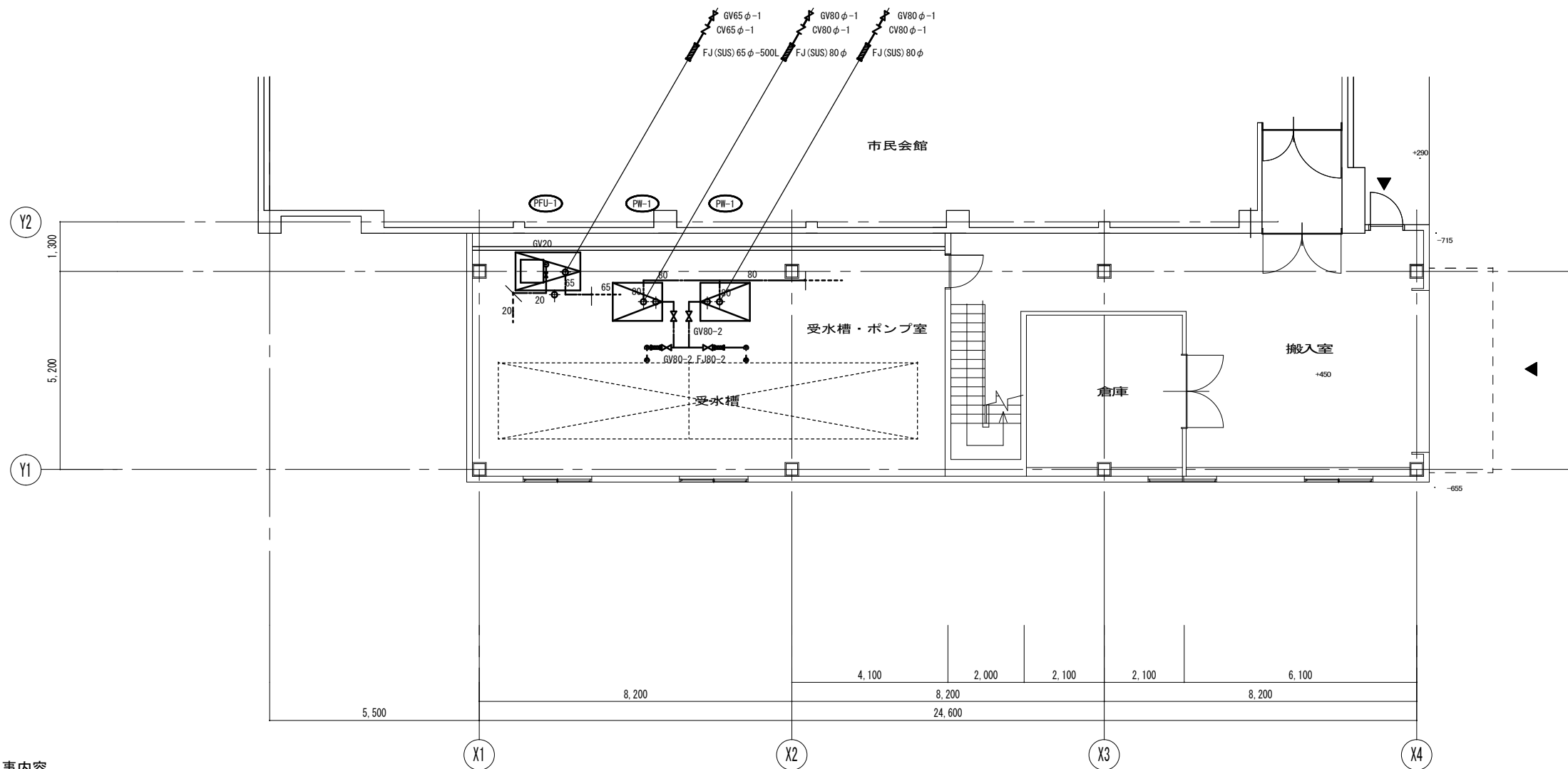
DRAW



一級建築士事務所 〒427-0045 島田市向島町2924-1
TEL 0547-36-6147
FAX 0547-37-8150

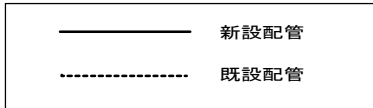
一級建築士事務所登録 第4179号
一級建築士登録 第156057号
酒井 勝

NO
M-08



■ 工事内容

- 揚水ポンプPW-1 X 2 台の撤去・処分
- 揚水ポンプ廻り実線部分配管・バルブの撤去・処分
- 消火ポンプPFU-1 X 1 台の撤去・処分
- 消火ポンプ廻り実線部分配管・バルブの撤去・処分
- 揚水・消火ポンプ電源の取付（再使用の為）調整共



TITLE

藤枝市庁舎機械設備改修工事

DRAWING TITLE

機械設備 西館 1 階受水槽・ポンプ室平面図（撤去）

SCALE

A2:S=1/100
A3:S=1/140

DATE

2024. 12

CHECK

DRAW



一級建築士事務所

〒427-0045

島田市向島町2924-1

TEL 0547-36-6147

FAX 0547-37-8150

一級建築士事務所登録

一級建築士登録

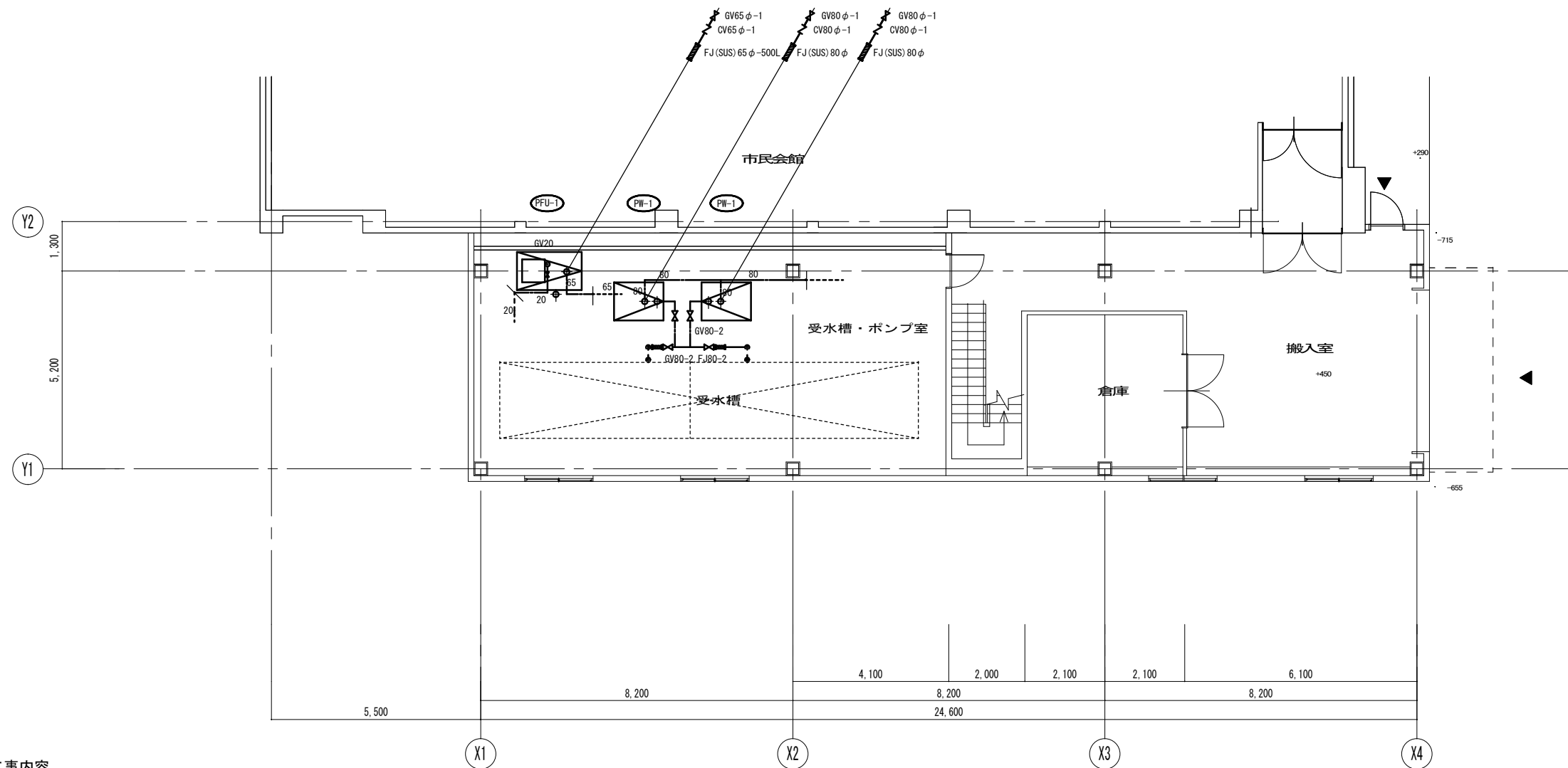
第4179号

第156057号

酒井 勝

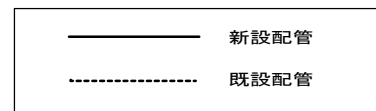
NO

M-09



■ 工事内容

- 揚水ポンプPW-1 X 2台の新設
- 揚水ポンプ廻り実線部分配管・バルブの新設
- 消火ポンプPFU-1 X 1台の新設
- 消火ポンプ廻り実線部分配管・バルブの新設
- 揚水・消火ポンプ電源の取付（再使用の為）調整共



TITLE

藤枝市庁舎機械設備改修工事

DRAWING TITLE

機械設備 西館1階受水槽・ポンプ室平面図（改修）

SCALE

A2:S=1/100
A3:S=1/140

DATE

2024.12

CHECK

DRAW



一級建築士事務所

〒427-0045 島田市向島町2924-1

TEL 0547-36-6147
FAX 0547-37-8150

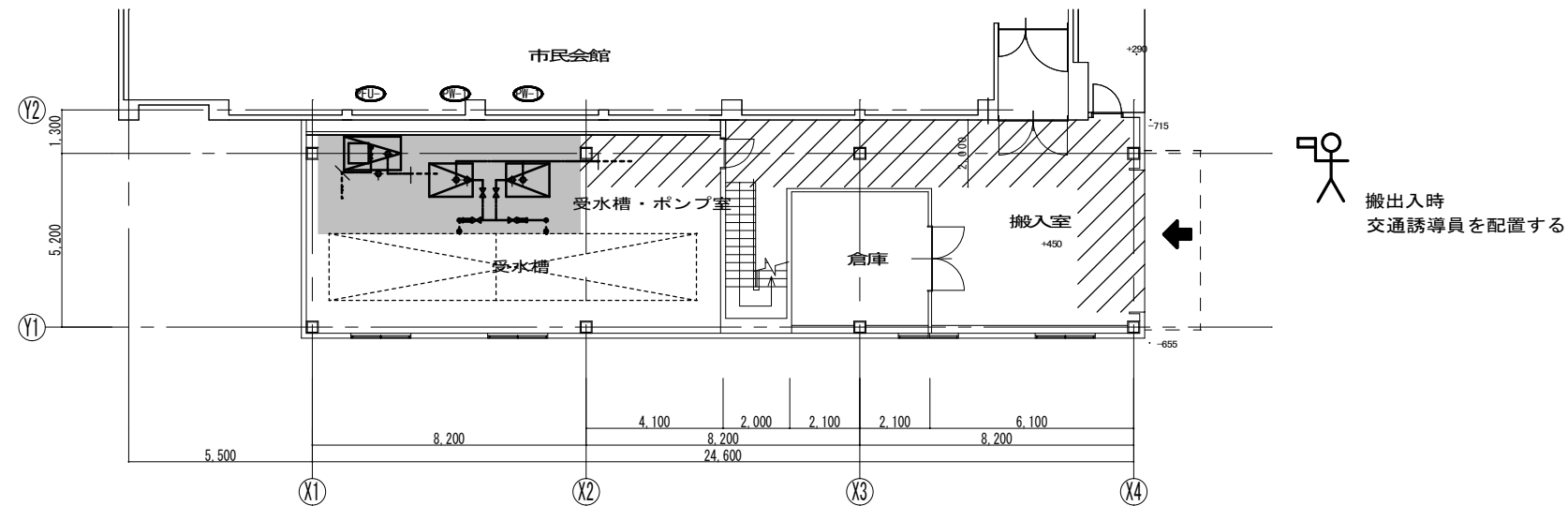
一級建築士事務所登録

第4179号

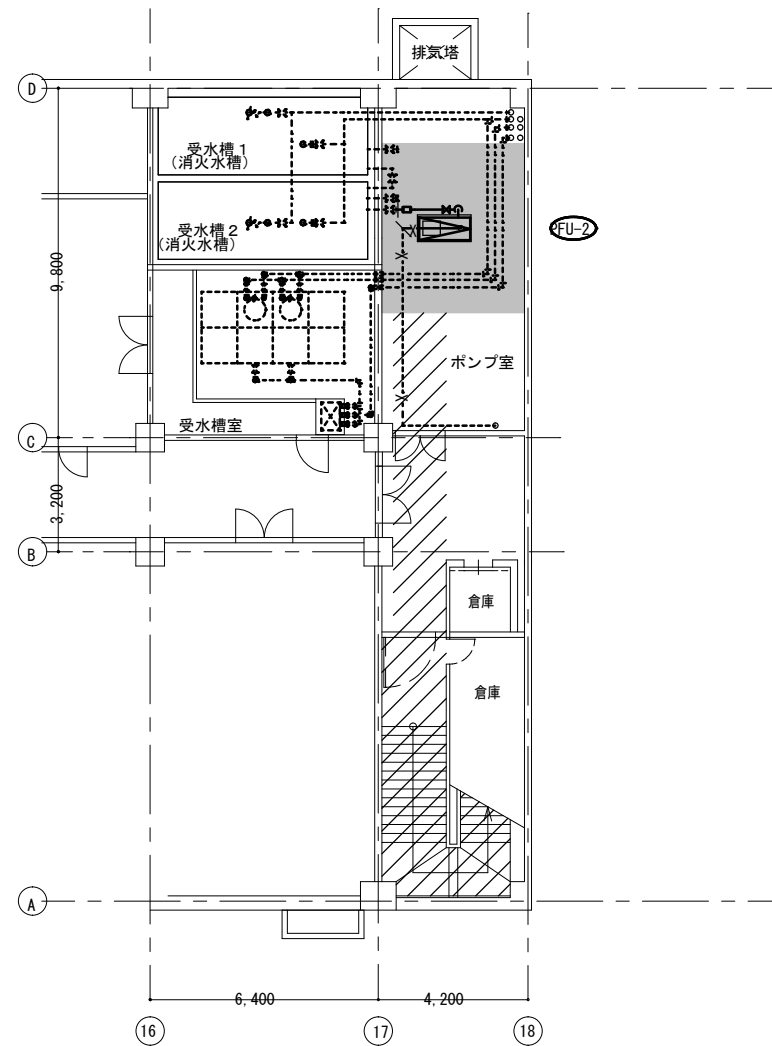
一級建築士登録
第156057号
酒井 勝

NO

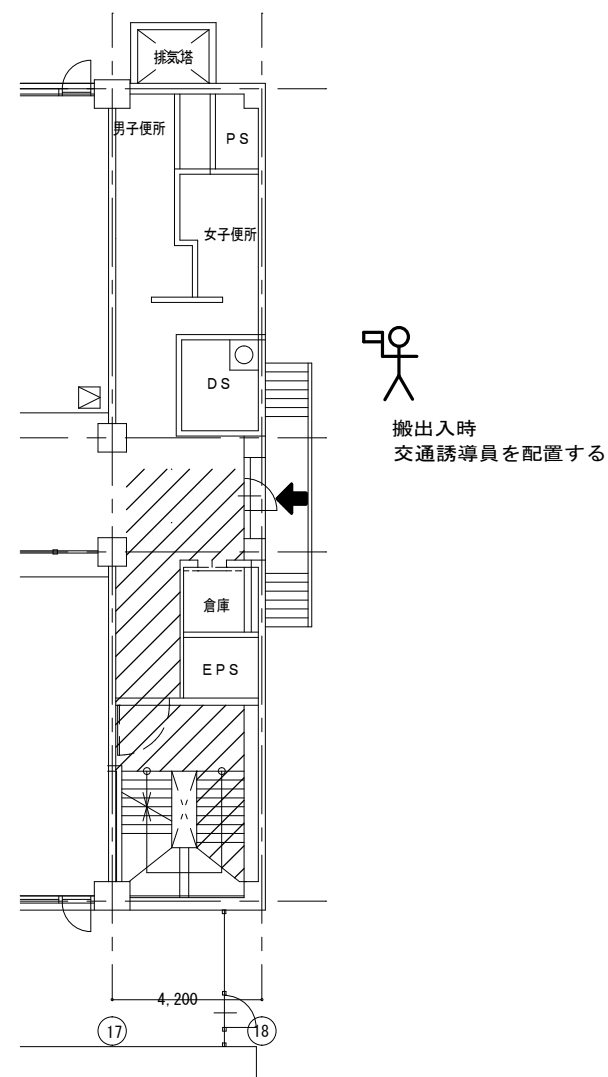
M-10



市庁舎西館 1 受水槽ポンプ室 S=1/150



市庁舎東館 B 1 階 S=1/150



市庁舎東館 1 階 S=1/150

